

4. 入学試験

本研究科博士課程前期課程の入学試験は、一般入学試験、社会人入学試験、外国人入学試験の3つに区分して実施します。

1. 試験場：池袋キャンパス 5号館（21 頁参照）
（教室は当日 5 号館内に掲示します。）
2. 入学者の選考は、筆記試験および口頭試問の成績を総合的に評価して行います。

【入学試験に関する注意事項】

試験当日は、試験開始 15 分前までに試験場に集合してください。なお、原則として遅刻者の受験は認めません。

試験場には時計の設備がありません。各自時計を持参してください。なお、時計は時間を計る機能のものとしします。スマートウォッチなどの腕時計型端末の使用は認めません。

1) 一般入学試験

試験期日、筆記試験科目および口頭試問時間割

専攻	試験期日	試験科目・試験時間		
		専攻科目 注1)	共通科目	口頭試問
		9 : 30～11 : 30	12 : 20～ 13 : 00	15:00～
日本文学	9 月 28 日 (日)	日本文学読解（近代・古典〈漢文を含む〉）・ 日本語学	共通外国語 注3)	口頭試問 注4)
英米文学		英語		
ドイツ文学		ドイツ語・ドイツ文学史		
フランス文学		フランス語・フランス文学史		
史学		歴史 （日本史・世界史から選択）注2)		
超域文化学		地理学（文化人類学を含む）		
教育学		教育学および論文		
比較文明学		比較文明学に関する基礎的課題 および専門的課題		

注1) 専攻科目試験時に辞書の持ち込みは原則として許可しません。

ただし、日本語を母語としない者の語学辞書（電子辞書は除く）の使用および解答に用いることのできる言語は、次頁のとおり各専攻の定めるところによります。

また、辞書の使用を希望する場合、および日本語以外の言語による解答を希望する者は、出願の際に、所定の書式「解答に使用する言語および辞書使用に関する届出書」をダウンロードして記入のうえ必ず届け出てください。

解答に使用する言語および日本語を母語としない者の辞書使用について	
日本文学専攻	解答は日本語による。 所定書式による届け出により、語学辞書1冊の使用を認める。
英米文学専攻	解答は日本語または英語(問題の指示による)。 辞書の使用は認めない。
ドイツ文学専攻	解答は日本語またはドイツ語(問題の指示による)。 辞書の使用は認めない。
フランス文学専攻	解答は日本語またはフランス語(問題の指示による)。 辞書の使用は認めない。
史学専攻	解答は日本語、英語、ドイツ語、フランス語、中国語のいずれかによる(問題の指示による)。 所定書式による届け出により、語学辞書1冊の使用を認める。
超域文化学専攻	解答は日本語または英語による。 所定書式による届け出により、語学辞書1冊の使用を認める。
教育学専攻	解答は日本語のみ。 所定書式による届け出により、語学辞書1冊の使用を認める。
比較文明学専攻	解答は日本語を原則とする。 所定書式による届け出により、語学辞書1冊の使用を認める。

注2) 史学専攻の専攻科目

日本史・世界史のうち1科目を選択し、Web 出願システムで選択科目2として入力してください。

注3) 「共通外国語」

辞書の持ち込みは許可しません。

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語のうちから母語以外の言語1つを選び、出願の際、**Web 出願システムで選択科目1として入力してください。**ただし、英米文学、ドイツ文学、フランス文学の各専攻志願者は、それぞれ当該言語以外のものを選んでください。例えば、英米文学専攻志願者は英語以外の言語からを選んでください。なお、母語が複数ある場合は、そのうちの1つを外国語として選択することも、母語以外を選択することも可能です。例えば、フランス語とドイツ語の両方が母語の場合、フランス語を選択することも、ドイツ語を選択することも、母語以外の中国語を選択することも可能です。

注4) 口頭試問

史学専攻の口頭試問については、語学の能力に関する質問を含む場合があります。

2) 社会人入学試験

試験期日、筆記試験科目および口頭試問時間割

専攻	試験期日	試験科目・試験時間		
		専攻科目 注1)	共通科目	口頭試問
		9 : 30～11 : 30	12 : 20～ 13 : 00	15 : 00～
日本文学	9月28日 (日)	日本文学または日本語学（論文形式）	共通外国語 注4)	口頭試問 注5)
英米文学		英語		
ドイツ文学		ドイツ語・ドイツ文学史		
フランス文学		フランス語・フランス文学史		
史学		歴史 （日本史・世界史から選択）注2)		
超域文化学		地理学（文化人類学を含む）		
教育学		教育学に関する小論文 注3)		
比較文明学		比較文明学に関する基礎的課題 および専門的課題		

注1) 専攻科目試験時に辞書の持ち込みは原則として許可しません。

ただし、**日本語を母語としない者**の語学辞書（電子辞書は除く）の使用および解答に用いることのできる言語は、下記のとおり各専攻の定めるところによります。

また、辞書の使用を希望する場合、および日本語以外の言語による解答を希望する者は、出願の際に、所定の書式「解答に使用する言語および辞書使用に関する届出書」をダウンロードして記入のうえ必ず届け出てください。

解答に使用する言語および日本語を母語としない者の辞書使用について	
日本文学専攻	解答は日本語による。 所定書式による届け出により、語学辞書1冊の使用を認める。
英米文学専攻	解答は日本語または英語（問題の指示による）。 辞書の使用は認めない。
ドイツ文学専攻	解答は日本語またはドイツ語（問題の指示による）。 辞書の使用は認めない。
フランス文学専攻	解答は日本語またはフランス語（問題の指示による）。 辞書の使用は認めない。
史学専攻	解答は日本語、英語、ドイツ語、フランス語、中国語のいずれかによる（問題の指示による）。 所定書式による届け出により、語学辞書1冊の使用を認める。
超域文化学専攻	解答は日本語または英語による。 所定書式による届け出により、語学辞書1冊の使用を認める。
教育学専攻	解答は日本語のみ。 所定書式による届け出により、語学辞書1冊の使用を認める。
比較文明学専攻	解答は日本語を原則とする。 所定書式による届け出により、語学辞書1冊の使用を認める。

注2) 史学専攻の専攻科目

日本史・世界史のうち1科目を選択し、Web 出願システムで選択科目2として入力してください。

注3) 一般入学試験とは異なる、社会人入学試験用の「教育学に関する小論文」を出題します。

注4) 「共通外国語」

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語のうちから母語以外の言語1つを選び、**出願の際、Web 出願システムで選択科目1として入力してください。**

電子辞書以外の語学辞書の使用を許可します（冊数は自由）。

なお、母語が複数ある場合は、そのうちの1つを外国語として選択することも、母語以外を選択することも可能です。例えば、フランス語とドイツ語の両方が母語の場合、フランス語を選択することも、ドイツ語を選択することも、母語以外の中国語を選択することも可能です。

注5) 口頭試問

史学専攻の口頭試問については、語学の能力に関する質問を含む場合があります。

3) 外国人入学試験

試験期日、筆記試験科目および口頭試問時間割

専攻	試験期日	試験科目・試験時間		
		専攻科目 注1) 注2)	共通科目	口頭試問
		9 : 30～11 : 30	12 : 20～ 13 : 00	15 : 00～
日本文学	9月28日 (日)	日本文学または日本語学（論文形式）	日本語 注1)	口頭試問 注4)
史学		歴史 （日本史・世界史から選択）注3)		
超域文化学		地理学（文化人類学を含む）		
比較文明学		比較文明学に関する基礎的課題 および専門的課題		

注1) 専攻科目、日本語とも電子辞書以外の語学辞書の使用を許可します（冊数は自由）。

注2) **日本語を母語としない者**の「専攻科目」の試験について、解答に用いる言語は、下記の通り各専攻の定めるところによります。なお、日本語以外の言語による解答を希望する者は、出願の際に、所定の書式「解答に使用する言語および辞書使用に関する届出書」をダウンロードして記入のうえ必ず届け出てください。

解答に使用する言語および日本語を母語としない者の辞書使用について	
日本文学専攻	解答は日本語による。
史学専攻	解答は日本語、英語、ドイツ語、フランス語、中国語のいずれかによる（問題の指示による）。
超域文化学専攻	解答は日本語または英語による（問題の指示による）。
比較文明学専攻	解答は日本語または英語による（問題の指示による）。

注3) 史学専攻の専攻科目

日本史・世界史のうち1科目を選択し、Web 出願システムで選択科目として入力してください。

注4) 口頭試問

史学専攻の口頭試問については、語学の能力に関する質問を含む場合があります。